

目標の設定及び達成に向けた考え方について(区作成)

【城東区】(受託者:一般財団法人 大阪市コミュニティ協会)

		区の考え方等
1 地域課題・ニーズ等の状況について		・人口は、一時増加傾向であったが、現在はほぼ横ばいで推移している。
		・少子高齢化が進んでいるが、地域格差が大きい。
		・高齢者の見守り事業が急務である。
		・南海トラフ地震や近年の大雨による被害を想定した対応が必要である。
		・地域活動協議会と様々な活動主体との連携・協働については、病院や包括支援センター、小中学校とは進んでいるが、企業やNPOとの連携は、あまり進んでいない。
2 当事業によりめざす状態	行政からの関与は出来るだけ控えながら、各地域が世代を超えた幅広い住民、企業、団体等の参加・参画により、民主的、自主的に、自力でまちづくりを進めていける状態。	【現在の状況(区記載)】 ・達成状況:16地域中4地域がほぼ達成。 ・説明:法人格取得や地域公共人材の意義については順調でない。
3 当事業の目標		
(1) 中長期の目標	・平成29年度末までに「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」におけるステージ1・ステージ2の各項目を全て達成。	【現在の状況】 法人格取得や地域公共人材の意義に加えて、議事録の周知や事業計画書・決算書などの会計に関する情報の周知について、順調でない。
	・平成30年度以降については、平成29年度中間評価時点で中間支援組織による支援のあり方検討をおこない、ステージ3までの達成をめざす。	【現在の状況】 目標達成には、より広範に人材を掘り起し活用することが必要であり、現状は従前の役員に頼っている状態。
(2) 平成28年度目標		
ア 「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」	形成済の全地域活動協議会について、ステージ1の項目を全て達成の他、ステージ2の各項目のうち、11項目を達成 ・中間支援組織による支援が、地域にとって適切であり、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると感じている割合 60%以上	【現在の状況】 (達成=◎印を達成とした場合) ・達成: 0地域 ・未達成:16地域 (達成=◎と○印の両方を達成とした場合) ・達成:ステージ1の21項目中17項目達成 ステージ2の15項目中 6項目達成
イ 利用者アンケート調査		
(ア) 自律的な地域運営	地域運営にさまざまな活動主体が参画し、地域課題を解決しながら、地域が一体となって運営されていると感じている割合 60%以上	【現在の状況】 まちづくりセンターの支援により、皆さんの地域において、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると思いますか。 (問4) 59.5%(①そう思う 32.3% + ②ややそう思う 27.2%)
(イ) 中間支援組織の活用	中間支援組織による支援が、地域にとって適切であり、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると感じている割合 60%以上	【現在の状況】 まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(問1) 84.8%(①そう思う 49.4% + ②ややそう思う 35.4%)

		区の考え方等	
	ウ 区独自 目標(仕様 書記載)		【現在の状況】
	エ 区独自 目標(協議 により設定)	なし	【現在の状況】
4	地域活動協議 会の現在の状況 3及び別紙「地域 活動協議会の状 況と事業実施成 果のデータ等を踏 まえ分析	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの運営の進捗度合い差が一層広がってきている。 ・会計処理は支援員の支援なしではほぼできる地域が出てきている一方で、支援員の支援なしでは立ち行かない地域もまだまだあり、底上げの必要がある。 ・高齢化は地域の役員にも同様に進んでおり、役員の交代によって、ここ4年かけて積み上げてきた実績が無くなってしまわないように、後継者の育成が急務である。 ・地域の活動が盛んになるにつれて、活動資金の不足が生じてきている地域も出てきており、CB/SBに対する関心が必然的に高まってきているが、さらに新たな人手が必要なことから、簡単には進んでいない。 ・総会、運営委員会で意思決定された議事録や決算報告のSNSや紙媒体での広報が必要であるが、公表することに対する抵抗感がかなり強い。 ・近日中に各地域の事務局担当者のうち、有志が集まって地域の将来等を検討する会が開催されるなど、新たな自主的な動きもあり今後が期待される。 	
5	当事業による 支援の方針	地域活動協議会の自律的運営を支援することにより、区将来ビジョンに基づく主要課題である「地域まちづくり」「地域防犯・防災」「地域福祉」をはじめとした様々な地域課題の解決に成果が上がってきているが、地域毎に進捗度合いに違いがあることから、各地域活動協議会に対する支援は、それぞれの地域にそった支援を継続する。	
6	目標達成に向 けた戦略	<p>地域活動協議会の情報発信等の支援を行う。(区HPと各地域のSNSやHPとのリンク、区HPや区広報誌での活動紹介や参加促進、各地域の広報紙の配架などの支援をおこなう)</p> <p>地域運営における世代間継承がスムーズに出来るように、まちづくりセンターによる人材育成に力を入れて取り組む。</p> <p>区役所職員が各地域担当として地域活動推進の支援を行う。</p>	

↓

「受託者の企画提案(事業計画)等について」(様式6)へ